

令和5年度ヨーロッパザラボヤ付着情報(第2報)

令和5年6月22日

発行: 岩手県水産技術センター

協力機関: 沿岸広域振興局水産部・宮古水産振興センター
三陸やまだ漁業協同組合

付着数の増加を確認しました。6月調査時の付着数としては、令和2年以前と同程度です。

<調査方法>

- ・山田湾内の定点において調査。
- ・ホタテガイ貝殻製の付着器を5m、10m、15m水深に3枚ずつ垂下し、約1ヵ月間に付着したヨーロッパザラボヤ(1mm以上)を計数。
- ・平均付着数: 9枚(3水深×3枚)の付着器1枚あたりの平均値。

<調査結果>

付着器投入日: 令和5年5月22日

付着器回収日: 令和5年6月21日

- ・6/21の水深5・10・15m層の平均水温は15.16℃、透明度は8mでした。
- ・付着器1枚あたりのヨーロッパザラボヤの平均付着数は553.4個でした。
- * 付着器1枚あたりのユウレイボヤの付着数は0個でした。

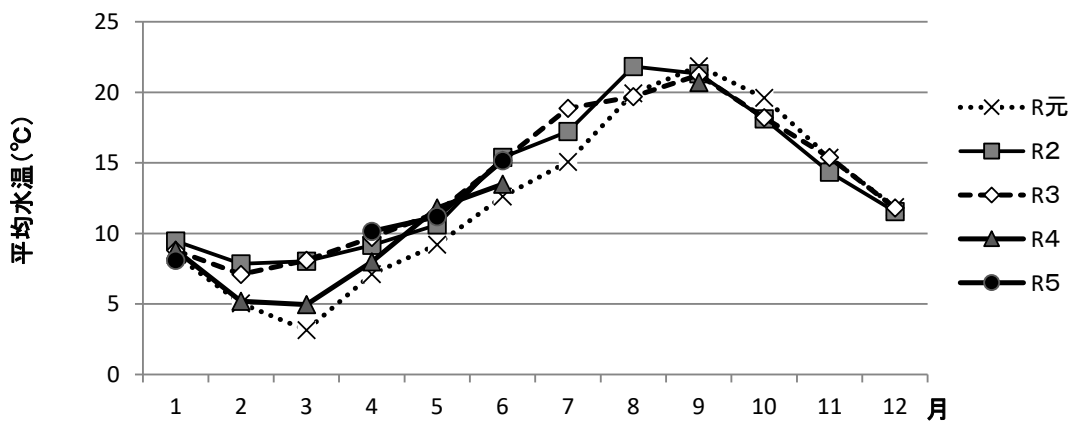


図1 山田湾定点における平均水温(5・10・15m)の推移

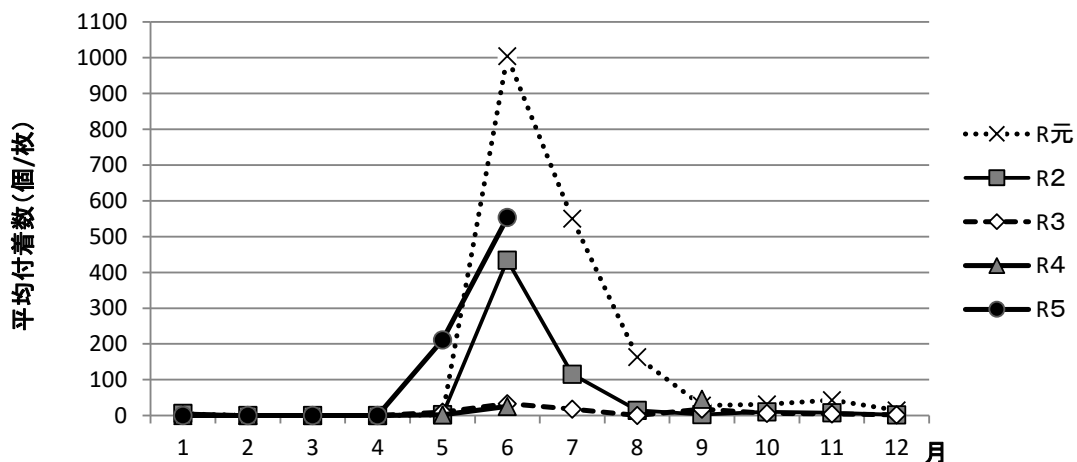


図2 山田湾定点におけるヨーロッパザラボヤの平均付着数の推移

次報は、令和5年7月下旬に発行する予定です。